

令和7年11月21日

各 団 体 長 様

北 信 支 所 長

令和7年度 自治振興協議会提案書に対する回答について

時下 ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、先にご提出いただいております自治振興協議会提案書について、地域共創課より回答がありましたので、別添のとおり送付させていただきますので、よろしくお願いいたします。

回答内容については、添付いたしました「回答票の読み方」を併せてご確認願います。

なお、回答内容に変更が生じた提案書については、4月上旬に変更分の回答をさせていただきます。

(担当: 北信支所 鎌田地区:安田 瀬上地区:谷口 余目地区:長井)

福島市自治振興協議会 提案書 回答票の読み方

別添回答票は、市内500団体の全2,040件の提案に対して、福島市が現地を確認し対応方針を記載した回答票です。
ここでは回答票の読み方をまとめていますので、回答票と併せて、今後の検討での活用や町内会・団体内で共有をお願いします。

■実施済（前年度まで）



前年度までに、すでに工事や対応が完了しているもの

必ず現地を確認し、解消されているかどうか、確認願います。

■事業着手・実施済（今年度）



今年度の予算の中で『実施中』や『予定』のもの

地震・台風などの大規模災害や緊急の修繕対応が発生した場合、優先順位の変更や翌年度以降への繰り越しとなることがあります。

■実施予定（次年度以降）

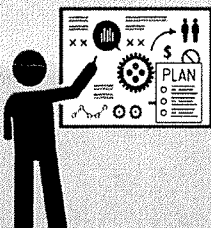


必要性は高いと判断
次年度以降の事業候補として検討したもの

以下の場合、変更となる場合もあります。

予算や他地域とのバランス、工法の検討状況などによる内容変更
地震・台風などの災害や緊急の修繕対応が発生した際、優先順位変更

■将来計画



必要性は一定程度認識しつつも、
中長期的な検討課題として位置づけているもの

■□■ 主な検討課題 ■□■

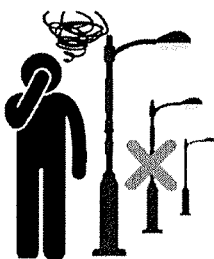
事業規模が大きく、多額の費用がかかる

関係機関（県・国・JR・警察等）との協議が必要

地権者や関係者の同意が前提

回答の中には「継続して提案書の提出をお願いします」など、毎年状況を見ながら提案を続けていただきたいものも含まれます。

■実施困難



事業実施が難しいと判断したもの

■□■ 主な判断理由 ■□■

私道・民地・法定外道路など、市が工事でできない場所

市や国の基準に合わない（街路灯、防犯カメラ、開渠管理の水路など）

多額の事業費を要し、他地域とのバランスや優先度から実施が難しい

（整備や修繕の予算も限られ、市内に同様の提案が多数ある）

現状の施設で一定の機能が確保されており、維持管理上支障がない

地元で実施出来る取り組みや活用できる制度を併せてお知らせしている場合もあります。